

「別紙資料」

災害に強い地域づくりを考える会

— 定期研修会開催のご案内と次第一 —

我が国は世界的にも有数の自然災害の多発国である事から、災害に強い地域づくりが不可欠であります。本会は、地域の人達と一緒に、防災意識の啓発と防災力の向上、更には人材育成を計りながら、安全で安心して生活できる様な災害に強い強靱な地域づくりに寄与する事を目的としています。

「自然災害の多発国である我国に於いて、防災対策を充実させないのは愚かなことである。自然の外力を正しく知って、正しく恐れよう。」

日 時 平成29年10月28日「土曜日」 12時45分～17時00分
場 所 霞城セントラル 23階 高度情報会議室
講 師 三辻 和弥 氏 「山形大学教授」 近野 正弘 「当会会長」
テ ー マ 地震動と被害 —「仮称」地震動と地盤の振動特性—
—建築物の構造設計の考え方—
参加費用 無料

一次 第一

司会進行 島 貫 徹
開 会 講師の紹介と連絡事項等の伝達他 「12時45分～」
1. 演 題1 地震動と被害 「13時00分～」
—「仮称」地震動と地盤の振動特性—
三 辻 和 弥 氏
「山形大学工学部建築デザイン学科
地域教育文化学部 教授」
休 憩 「14時45分～」
2. 演 題2 地震動と被害 「15時00分～」
—建築物の構造設計の基本的な考え方—
近 野 正 弘 「当会会長、元国交省職員」
3. 自由討論「質疑応答含む」 「16時15分頃～」
—現状の耐震設計の課題—
4. 閉 会

当日車でご参加の方は、霞城セントラル・駅近く周辺等の有料駐車場のご利用をお願い致します。「可能な限り公共の交通機関をご利用してご参加下さい。」